

つながるころ ちからをあわせ はじけるえがお しあわせいっぱい



つちはし

ねん れいわ ねん し かげつ
2024年(令和6年)の締めくくりの1ヶ月です

かわさきしりつつちはししょうがっこうこうちよう よしの あきこ
川崎市立土橋小学校校長 吉野 晶子

なが あつ なつ ま みじか あき へ きたかぜ み し ふゆ きせつ めぐ
長く暑すぎる夏からあつという間の短すぎる秋を経て、北風が身に染みる冬へと季節が巡ってしまし
た。早いもので2024年(令和6年)も残り1ヶ月となり、締めくくりの「師走」迎えます。街では煌びやか
なイルミネーションを多く目にするようになり、一年の終わり、年の瀬が近づいていることを感じます。

さて、11月24日(日)に「大切な人を守るため」をテーマとし、土橋小学校避難所運営会議と宮前
区役所が共催で令和6年度第1回宮前区総合防災訓練が本校で開催されました。当日は晴天に恵ま
れ、消防航空隊連携訓練のヘリコプターが目視でもはっきりと確認でき、上空から確認した被災状況を
無線で地上に情報伝達する連携訓練を体験することができました。その他にも避難所訓練や体験型訓
練、防災啓発等のエリア・ブースが設けられ、保護者と参加した本校児童の姿も多くみられました。大
規模地震や台風・大雨による水害の発生が身近になっている昨今です。防災意識を高め、自分にでき
ることについて改めて考える良い機会になったと思いました。

11月26日(火)には4年生が連合音楽会に学校代表として参加し、宮前区内小学校の子供たちと
音楽を通しての交流を図りました。「伝えたい人に幸せと感動を～美声を合わせて一文字一文字を大
切に～」を学年スローガンとし、合唱「しあわせになあれ」を発表しました。その歌声はとても優しく美
く、歌詞がメロディと共に聴く人の心に染みてるものでした。指導者はこの曲をもとにした絵本の読み
聞かせを通して、詞に込められた思いを感じながら歌うことを大切にしてきたそうです。当日は詞の言葉
一つ一つを丁寧に歌い、友達との歌声が響き渡ることを楽しんでいる子供たちの姿がありました。運動
会と同時進行で合唱の練習にも取り組み、慌ただしい日々だったと思いますが、一人では味わうことの
できない、皆で声を重ねる合唱の楽しさや喜びを感じることができた素敵な経験になったのではと思
います。また、他の学校の発表を鑑賞し、子供たちが感想を交流する様子も大変微笑ましく感じました。

本日、11月29日(金)からは6年生と共に一泊二日の日光修学旅行に行っています。冬を迎え
る世界遺産日光の自然や伝統文化に触れ、小学校最後の集団宿泊を通して友達との絆を深める機会
になってくれることを心から願っています。少し早いですが、2024年(令和6年)も多くの皆様にご支
えいただきながら日々の教育活動を進めていくことができました。心より感謝申し上げます。来年もよろ
しく願いいたします。そして、どうぞ良いお年をお迎えください。